



海、山、街が近い!
暮らしやすい
田舎です

やなしい 暮らし BOOK

山口県 柳井市 移住・定住パンフレット

Life



起業

No.1

- 日積 -

ひづみ



古民家でうつつわのお店、 はじめました。

ヒヅミ峠舎 / ひづみとうげしゃ 三浦圭司さん・アリサさん

その古民家の奥へ足を踏み入ると、こぢんまりした台所の先に大きな窯が据えられている。この家で一番広くて、天井まで吹きぬけた場所なのに、ちょっと窮屈そうにさえ見える。焼き物には欠かせない陶芸窯。その存在は、「ここはただの古民家じゃないぞ」と主張しているみたい。

「これを据えるのは、壁を抜いてフォークリフトで…、それはもう大変で地元の運送屋さんやってくれました」。この家の主、三浦圭司さん(33)と妻のアリサさん(33)は口をそろえる。運ぶだけが仕事のはずの人が苦勞して据え付けてくれた。そのお代を払おうとすると、「若い人がやろうちゅうんじゃけえ、金はいらん。がんばってください」と、受け取らなかった。この地で陶芸を始めて1年あまり、二人はそんな地域の人たちに支えられている。

柳井市に隣接する岩国市に育った圭司さんは高校生の頃から古伊万里が好きで、ちょっと変わった青年だった。まさか焼き物で生計を立てることなど思いもよらず、東京の大学へ。ところが、いざ就活の時期になると焼き物への熱い想いが頭をもたげた。

圭司さんは大学を卒業すると、京都の専門校で陶芸の基礎を学び、とうとう、焼き物の産地、沖縄本島・読谷村(よみたんそん)の窯に弟子入りを果たす。そして1年後、妻となるアリサさんもこの窯へ入ってきた。アリサさんは沖縄県に生まれ、北海道の大学で美術を学んでUターンしたばかり。二人は、社内恋愛ならぬ、窯内恋愛で結ばれた。

あるとき、圭司さんの故郷の窯から声がかかる。それまでUターンは選択肢になかったが、イン

起業支援①



柳井地域中小企業支援センター / 柳井商工会議所

起業を経営の専門的な立場から助言しています。伊藤勝彦さん(42)はIT業界を経て周防大島へUターン。経営コンサルタントとして活躍しています。他に3人のアドバイザーが在籍。

問合せ先 / 柳井商工会議所 TEL 0820-22-3731 <http://www.yanaicci.or.jp>



ヒツミ峠舎／ひづみとうげしゃ
山口県柳井市日積3093-6 TEL 090-6126-6295



もうすぐ
赤ちゃんが
産れます

お世話になっているご近所さん



高井千里さん(69)

「圭ちゃんが帰ってきたから盛り上げてあげたいと思って」。家に来客があると、必ずヒツミ峠舎に連れて行き、紹介する。三浦さんにとっては、頼りになる近所のおばちゃん。



古川松生さん(60)

古川さんも日積に移住して、ブドウ栽培をしている。だから「同じ起業家として支援したい」と、積極的に地域の人を紹介している。陶器で記念品を作りたいというお客さんも紹介してくれた。

ターネットの普及によって、どこで生産してもやっていけるという感触を得ていた。「がんばってお金を貯めて迎えに来る」とアリサさんに約束すると、陶芸作家として独立を果たした。

ところが、お金は思うようには貯まってくれない。2年が経ち、待ちきれなくなった圭司さんは目標額に達しないまま、アリサさんを迎えに行った。「お金はいっしょに貯めたほうがいい！」。

こうして圭司さんの父親の実家だったこの家を自分で改修。夫婦の窯に火が灯った。

圭司さんが成型をして、アリサさんが絵付けをする。素朴で土の温かみのある器に、古伊万里のような藍色の絵。凛とした印象のものがあれば、可愛らしかったりもする。そんな器に全国から注文が入るようになった。現物を手にすることなく、写真とサイズで注文が来ることもある。求めやすい価格も魅力の一つだが、二人が作る器が持つ優しさが、心の琴線に触れるからだろう。きっとそれは、日積という場所にも由縁している。

沖縄から来たアリサさんだが、日積にきて感激したことがある。冬のある日、近所に住むおじさんが、「寒くないか」と声をかけてくれた。沖縄から来たことを知って、心配してくれた。

アリサさんのおなかには今、赤ちゃんがいる。すぐ近くの日積小学校へ通う子どもの姿が、今から待ち遠しいという。温かな日積の人たちに囲まれて、仕事も子育ても、「大丈夫」。そんな安心感に包まれて、二人は暮らしている。

起業支援②



空き店舗紹介・家賃補助制度／柳井商工会議所

白壁の町並みなど、補助対象地区にある空き店舗や空き家を起業する人へ紹介する制度。家賃の半額(限度額2.5万円/月、12ヶ月分)の補助を受けることができます。

問合せ先／柳井商工会議所 TEL 0820-22-3731 <http://www.yanaicci.or.jp>

Life



転職

No.2

- 柳井 -



柳井でみつけた自分！

山下さゆりさん



東京の面接会場で履歴書を渡した相手は、スーツ姿の女性。てっきり人事担当者だと思ったら、それが社長。「わざわざ社長自ら…」とびっくりした。

山下さゆりさん(32)は札幌市に生まれ育ち、大学で栄養学を修めた。大手外食チェーンに飛び込み、店長として頭角を現すと、本部で商品開発をしたいと申請。しかし、その経験がないからと断られる。「料理も食べることも大好き。商品開発の仕事ができるなら、どこへだって行く」。そんなやる気を買ったのは、食品のカatalog通販・アデリー社(柳井市)だった。

入社からわずか5ヶ月、いきなりCatalog媒体を任されて夢中になった。やるからには前年売上を越えたいと、精いっぱい工夫を凝らした。そして、想い入れの強かったある商品が前年比2倍の売上を記録した。

入社して1年、山下さんには新たな目標ができた。それは仕事の仕組みを作ること。スタッフで話し合い工夫した店長の経験が役立つという。大企業では味わえなかった充実を、柳井でみつけた。

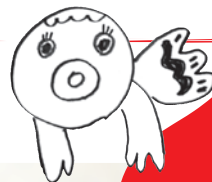
柳井の元気企業



株式会社アデリー

商品開発、Catalog制作、物流、販売までを一環して手がける食品専門のCatalog通販企業。食の安全にこだわった食品開発や農業の現場にまで踏み込んだスイーツの開発など、未来志向の事業を展開しています。(資本金1億円、従業員160名)

〒山形県 柳井市柳井1171-1 TEL 0820-23-7711 <http://www.ad-e.co.jp>



Life

起業 No.3

- 白壁の町並み -



花憧憧 屋れれの さんの地仕事 で叶えた

田中景子さん



「子どものころ私、花を人にあげるのが好きだったんです」と田中景子さん(36)。大人になって花屋を始めて、今はそれが仕事になった。

柳井市近郊に生まれ育ち、高専でコンピュータを学ぶと、システムエンジニアとして東京で働いた。しかし、「いつかは故郷に帰りたい。できたら自分で仕事をしたい」と、忙しいなかフラワーアレンジの勉強を始める。そして、25歳のときに退職。単身、渡英して本格的に学んだ。

27歳で帰国した田中さんは、知り合いを伝えて、今の店舗を借りて開業。その場所は昔から憧れていた白壁の町並み。柳井商工会議所の家賃補助(P3)が、「とってもありがたかった」。

ところが、商売は大変。時期によって繁閑の差は激しく、予測を誤って仕入れすぎるなどの失敗を重ねた。しかし、花を贈る人の手伝いができて、喜びの声が届くと、子どもの頃の感激が蘇る。

田中さんは憧れの仕事を、憧れの地で叶えた人。今ではお店は、すっかり町並みに溶け込んでいる。

柳井の元気企業

オーロラフラワー

柳井市は江戸時代、岩国藩のお納戸として栄えました。白壁の町並みはその風情を今に伝えています。田中景子さんの花屋はそんな町並みで営まれて地域に潤いを届けています。

匡山県 柳井市柳井津478 TEL 0820-23-3732



Life



漁業

No. 4

- 阿月 -

あつき



瀬戸内海の豊かな漁場に暮らす漁師

石元則夫さん



静かな漁村・阿月^{あつき}に来て12年になる石元則夫さん(41)は昨年、念願の新造船を得た。家を建てるのと同じくらいの資金がかかる。半分は借りたが、残りは自己資金。しかし、それまでの道のりは決して、楽なものではなかった。

ある会社に勤めていたが、不景気の煽りで会社が倒産。妹の夫に漁師を勧められて、家族と共に阿月へやって来た。1年間の見習いを経ると、中古船に最新機器を積んで漁を始めた。ゴチ網漁といわれる阿月で盛んな漁法で、値のいい鯛を狙う。ところが、なかなか魚は獲れない。試行錯誤を重ね、一人前に獲れるようになったのは4、5年後のことだった。

「辛抱が大事。それを乗り越えたら、やっていける」。同じ漁港にいる若い漁師(35~45歳)仲間の5人とも、水揚げ高1,500万円を超えるという。運良くマナガツオの大漁に遇えばさらに売上は増えるとか。「若い人にもっと来て欲しい」。かつて見習いだった石元さんが今度はこの新造船で師匠になろうとしている。

漁業就業支援



山口県の漁業就業支援制度

山口県は積極的に漁師の担い手を支援しています。支援制度には、体験制度による漁の体感、ベテラン漁師指導の研修、就業時には最長3年間の給付金や漁船等の取得支援などがあります。

問合せ先/山口県漁業就業者確保育成センター TEL 083-231-2212 <http://www.jf-ymg.or.jp/ryoushi/>



Life

農業

No.5

- 余田 -

システムエンジニアからイチゴ農家に転身

原 英樹さん



田畑の広がる柳井市^{よた}余田。ここで原 英樹さん(41)はイチゴを栽培している。青年就農給付金を受けながら、経験豊富なイチゴ農家・大西明夫さん(67)から1年間指導を受け、2年前に独立した。圃場も大西さんから一部、引き継いだ。「大西さんのお世話がなかったら、イチゴ農家にはなれなかった」と原さん。

原さんは20代のころ、東京でコンピューターの仕事をしていた。だが、馬に乗りたいたいという一心で、会社を辞めてニュージーランドの農家で半年あまりを過ごす。馬や豚を飼い、家も自分で直す。そんな農家の暮らしに、本物の豊かさを知った。その経験が原さんを農業の道へと歩ませた。

やっと最近、自分では「いい感じ!」と思えるイチゴができた。しかし、大西さんのイチゴと比べると「まだまだ…」大西さんに教わりながら、イチゴ作りは毎年が勝負。地域の人はもちろん、原さんの妻も手伝い、1歳半の幼子がパパのおいしいイチゴを待っている。

農業支援

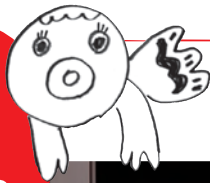


青年就農給付金

農業を始めたい45歳未満の人に給付金を支給して、その準備から就農の初期を経済面で支援する制度。柳井市はイチゴの産地化に特に力を入れています。各種研修や経営計画策定など、気軽に相談することができます。

問合せ先/柳井市役所 農林水産課 TEL 0820-22-2111(代表)

Life



子育て・起業 No.6

- 日積 -
ひづみ

みんなに
可愛がって
もらっています



いっしょに子育て！ 近所さんと

Ironami Cafe / いそなみカフェ

高崎知耶さん・恵美子さん・愉くん

夕暮れ時、古民家にはぞくぞくと人がやってきた。近所の若夫婦が手料理を持って来たかと思えば、年配のおじさまがビール片手に現れる。いったい何事かと思ったら、移住したばかりの若者の歓迎会だという。この古民家の主もまた、東京からの移住者。「地域の人たちが集まれるお店にしたい」。そんな夢が今、現実のものになった。

東京で会社員だった高崎知耶さん(36)は、生まれも育ちも東京。だが、両親が北海道出身で、豊かな自然にも触れて育った。いつからか、「田舎でカフェができれば」と夢をみながら、週末だけのアウトドアライフにいそしんだ。やがて岩手県出身の恵美子さん(38)と結婚すると、田舎に空き家はないかと探すようになった。「もし子どもができれば、出勤前に預けて、夜に迎えに行き…、子どもとじっくり接する時間なんてない」。夫婦には都会で子育てという未来図はどうしても描けなかった。

あるとき、高崎さんが田舎の家を探していることを知った友人が、山口県に住む父親を紹介したいという。そして、フェイスブックを通じて送られて来たメッセージに、高崎さんは目を疑った。「登記さえしてくれたら、家をあげる」。会ったこともない人に家を譲るとは…。

2013年夏、高崎さん夫婦は山口県を訪れると、友人の父・宮本剛さん(58)に会った。宮本さんは夫婦をまず、銭壺山の山頂へ連れて行き、古民家のある日積^{ひづみ}地域や瀬戸の海を見せてくれた。そして、古民家の見学を済ますと、今夜は自宅に泊まれという。その日に出会ったばかりだとい

出産施設



柳井市でのお産

地域医療の基幹病院、周東総合病院(産婦人科)が充実したお産のケアを提供しています。総合病院の利点をいかして様々な専門医の連携や最新の医療設備のもと、より安全で快適なお産がかけられます。また、授乳や育児などのための助産師外来や育児サークルもあります。
周東総合病院 山口県 柳井市古開作1000-1 TEL 0820-22-3456



Itonami Cafe /いとなみカフェ
 山口県柳井市日積3060 TEL:0820-28-0067



お世話になっているご近所さん



宮本 剛さん(58)

うのに…。美しい自然も古民家も、そして何よりも親切な人との出会いが心に沁みだ。

東京に戻った夫婦はしかし、移住をまだ決断できないでいた。カフェはできるのかどうか、それで暮らしていけるのかどうか。ところが、そんな高崎さんに予想外の展開が起きる。恵美子さんの妊娠がわかったのだ。「子どもができていなかったら、もっとじっくり考えていたかも」と知耶さんは振り返る。

最初に日積を訪れて半年後には、古民家の改修に着手。そのまた半年後には恵美子さんと、生まれたばかりの愉一くんがやってきた。そして2015年3月、ついにカフェをオープンした。

「育児も商売も初めてで、ヒイヒイ言っていますよ」と知耶さん。「でも、やりがいがあります」とも。時には、お客さんが愉一くん(1)の子守をしてくれることもある。それがお客さんにとっての楽しみだったりするみたい。「おかげさまで人見知りのない子になりました」と恵美子さんは子どもの成長に目を細める。都会では描けなかった子育てが、日積で実現している。

隣人たちによる宴会は、とっぶり日が暮れていっそう盛り上がってきた。その輪には、家を譲った宮本さんの姿がある。そして、もうすぐ引っ越してくるといふ5歳児と、もうちょっとで誕生する新たな命も…。どうやら愉一くんの周辺も賑やかになりそう。

「子育てで唯一の心配は、近くの小学校が存続するかどうか」と高崎さん。しかしこの宴会をみると、その心配もいらぬようだ。

古民家を高崎さんへ提供したのが宮本さん。日積で酒屋を営み、地域おこしに熱心に取り組んでいる。宮本さんとの出会いがなかったら、高崎さんはここにはいないはず。



西本 利治さん(70)

日積の人たちによる地域おこし団体Seeds(シーズ)の代表。子ども達に日積の自然にふれあい、学んでもらおうと、「お山の学校」を開催したり、炭焼き、ピオトープ事業など、活発に活動している。

保育・学校



柳井市の保育園・学校

市域には保育園・保育所が11、幼稚園は2つあります。
 また、未就園児とその保護者のための子育て支援センターも充実しています。
 小学校は市立12校、中学校は市立4校、高校は県立2校(普通、商工業)、私立1校があります。
 学校施設の耐震に取り組み、安心して学べる環境づくりを進めています。

柳井で叶える それぞれの ライフステージ



【日積】
古民家で
陶芸はじめました

P2.3

LIFE
移住

LIFE
結婚

LIFE
出産

柳井市が
BACK
UP

空き家バンク制度

利用登録を行った方へ、空き家の紹介を行っています。賃貸・売買情報を柳井市役所ホームページでお知らせしています。

問合せ先／柳井市役所政策企画課
☎0820-22-2111(代表)

柳井市が
BACK
UP

お試し住宅

田舎暮らしのいいところも不便なところも知るため、まずは「お試し暮らし」を。平郡島にお試し住宅があります。(←2015年8月～)

問合せ先／平郡東地区コミュニティ協議会(平郡東公民館内)
☎0820-47-2211

柳井市が
BACK
UP

婚活イベント

柳井広域1市4町(柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町)で年に数回程度開催しています。

問合せ先／柳井市役所政策企画課
☎0820-22-2111(代表)

柳井市が
BACK
UP

安心の出産環境

周東総合病院には産婦人科(助産師外来含む)や育児サークルがあります。妊娠期から出産、子育て期までを応援します。

問合せ先／周東総合病院
☎0820-22-3456

柳井市が
BACK
UP

産褥期のヘルパー派遣

産後間もなく、身の回りのことや家事、育児が困難なお母さんを対象にヘルパーを派遣しお手伝いします。

問合せ先／柳井市役所社会福祉課
☎0820-22-2111(代表)

柳井市が
BACK
UP

子育て支援

子育て中の家族を対象に、保健師によるママ・パパ教室、育児学級、赤ちゃん訪問を実施しています。

問合せ先／柳井市保健センター
☎0820-23-1190

柳井市が
BACK
UP

定住促進住宅団地の分譲

大島地区、柳東地区、伊保庄地区には、市と市開発公社が分譲している住宅団地があります。

問合せ先／柳井市役所財政課・柳井市土地開発公社
☎0820-22-2111(代表)

【柳井】

元気な企業で働いています

P4

【白壁の町並み】

お花屋さん
はじめました

P5

住宅探し

空き家バンク調査員 / 柳井市役所政策企画課

柳井市の空き家を私たちが紹介します。『海が見える場所』『家庭菜園がしたい』など、ご希望をお聞かせください。実際に見学したり、気に入る物件が見つかるようお手伝いします。

国山県柳井市南町1-10-2
☎0820-22-2111(代表)

仲間が欲しい

ママトリエ / 子育て応援グループ

柳井市周辺の元気な、パパ・ママが集まるグループ。今知りたいこと、やりたいことをみんなで協力しながら、イベントや講座を企画しています。地域のみんで子育てを楽しんでいます！

☎080-5751-4686 代表／宮田久美
http://mamatorie.info



やない暮らしは
安心がいっぱい!



【日積】
ご近所さんと
楽しくやっています

P8.9

LIFE 子育て

保育園・幼稚園

認可保育園(所)が11か所、幼稚園が2か所あり、それぞれ特色ある保育、教育に取り組んでいます。

問合せ先/柳井市役所社会福祉課(保育園)、教育委員会(幼稚園)

☎0820-22-2111(代表)

家族で遊べるスポット

運動公園「柳井ウェルネスパーク」には大型遊具等があり、その隣の「やまぐちフラワーランド」では花と緑の庭園が楽しめます。

問合せ先/柳井ウェルネスパーク

☎0820-24-0025

子育て支援センター

保育所未就園児とその保護者を対象に、子育て中の育児不安や悩みなどについて相談指導、育児支援を行っています。

問合せ先/柳井市役所社会福祉課

☎0820-22-2111(代表)

LIFE 定年退職

安心の医療

総合病院を含む病院4か所のほか、一般診療所が38か所あり、多くのお医者さんが開業しています。人口1万人当たりの病院数は全国市町村40位です。

気軽に旅行へ!

岩国錦帯橋空港へは、市中心部から車で45分。新幹線駅のある徳山駅は、柳井駅からJRで33分。アクセスは良好です。

問合せ先/柳井市役所商工観光課

☎0820-22-2111(代表)

LIFE セカンド ライフ

柳井市が
BACK
UP

健康づくり

地域主体で行う、楽しみながら長続きする運動による健康づくりを、運動指導や体力調査などを通じてサポートします。

問合せ先/柳井市保健センター

☎0820-23-1190

ゆったり船釣り

南瀬戸内海の風光明媚な景色の中で、穏やかな潮に揺られながら船釣りを楽しめます。初心者の方も大歓迎。

問合せ先/

☎0820-27-0015(山口県漁協柳井支店)

☎0820-45-2321(大島漁協)

ボランティア活動

やない市民活動センターには、さまざまな分野で活動する市民活動団体が登録されています。

問合せ先/やない市民活動センター

☎0820-25-3535

【余田】

美味しいイチゴ
作ってます

P7



【阿月】

漁師で
稼いでいます

P6



困った時は

こそだてネットワーク柳井/ボランティア

学校の先生や保育士など、さまざまな場所で活躍する人たちが力を合わせ、がんばっているママを応援します。ネットワークも広く、子育て支援の情報発信など、幅広い方面からサポートしています。

☎山口県柳井市余田4027

☎090-8248-5178 代表/吉光智恵

福祉も充実

柳井UJターンを応援する会/ボランティア

実際にUJターンで柳井市に住む人たちのボランティアグループです。UJターンの先輩として、1から相談に乗ります。また移住後は、仲間たちと柳井市を一緒に楽しみ、魅力を発信しています。

☎山口県柳井市伊保庄1484-37

☎0820-27-1917 会長/島元三雄

魅力いっぱい！ 柳井市のご近所さん

山の魅力



市と近隣には気軽に登ることのできる山が多くあります。頂からの多島美は絶景です。また、岩国市北部には千メートル級の頂が連なり、登山客の人気スポットになっています。

山口県
Yamaguchi

元気な企業



瀬戸内は石油化学や製造業等が古くから発達し、今も健在です。最近は農業・漁業等を活かした6次産業が芽生えています。



買物と映画

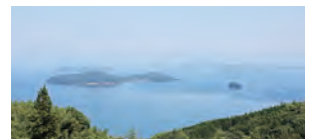


下松市にはショッピングモールがあり、買物に便利な街です。また、映画鑑賞も楽しめます。

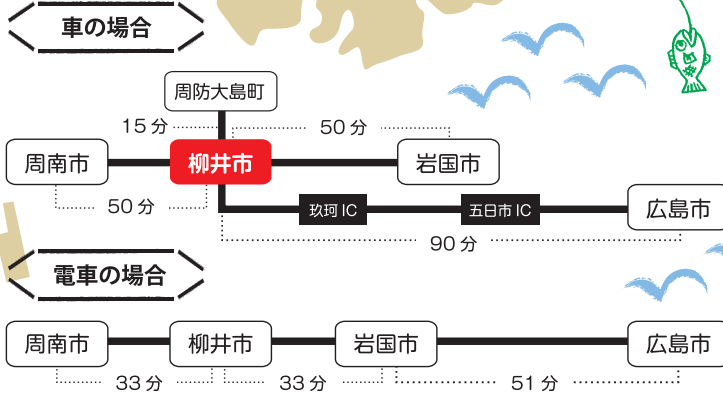
周南市

徳山駅

海の魅力



多島美の美しさはもちろん、近隣は魚介の宝庫です。タイ釣りの名所・大島瀬戸、橋を渡った周防大島。西には室津半島そして平郡島、祝島、八島等。タイ、アジ、タコ、タチウオ等、魚種も豊富。



福岡県
Fukuoka

周南市



沿岸部には石油コンビナートが立ち並ぶ工業地帯。北部ではリンゴやブドウの栽培が盛ん。動物園もある。

下松市



大規模ショッピングモールがあり地域商業の中心地。新幹線車輛製造の拠点でもある。ヒラメの料理が特産。

光市



夏は二つの海水浴場で賑わう。風光明媚な海岸と、製鉄会社の製造拠点。昔、商港として栄えた風情も残る。

上関町



海上交通の要衝として栄え、その風情を残す漁業の町。室津半島と長島・祝島・八島による。温泉、道の駅が人気。

島根県
Shimane

広島県
Hiroshima

広島I.C

川の魅力



周南市北部から岩国市にかけて流れる錦川はその支流も含めて美しい川として誉高い清流です。沢登りやカヌー、鮎釣り等、豊かな川の恵を楽しむことができます。

五日市I.C



広島市

広島駅

広島も近い!



JRや高速バスによって約1時間半で広島市。ショッピングやレジャー、ビジネスにも便利です。

山陽新幹線

宮島



中国自動車道

岩国市

岩国I.C

新岩国駅

岩国駅

岩国錦帯橋空港

山陽自動車道

下松市

徳山東I.C

柳井市 Yanai-City

JR山陽本線

柳井駅

防予フェリー
(柳井~伊保田~三津浜)

下松駅

熊毛I.C

周防大島町

伊保田港

三津浜港

グルメの宝庫!



瀬戸内の魚介類はもちろん、美味しいお米や野菜、みかんやブドウ等の産地も近く、周辺はまさに「グルメの宝庫」です。

四国にも近い!



柳井港からフェリーを利用すると約2時間半で四国・松山へも気軽に行くことができます。

松山市
愛媛県
Ehime

平生町



万葉集にも歌われた夕日の美しい海沿いの町。大星山の頂からは絶景が望める。7つの風力発電がシンボルになっている。

田布施町



岸信介、佐藤栄作、二人の総理大田を輩出した全国で唯一の町。北には信仰の対象である石城山、南には馬島がある。

周防大島町



橋によって本州と繋がっている。ハワイ移民を多く輩出。「瀬戸内のハワイ」として注目される。みかんの栽培が盛ん。

岩国市



名勝・錦帯橋のある城下町。臨海部には工業地帯と米軍基地が存在する。岩国錦帯橋空港により空路で東京と結ばれている。



海も山も街も 近くて暮らしやすい 田舎・柳井市

■DATA

人口(2015年6月末)・総人口/33,513・世帯数/15,850

自然のなかで暮らしたい。その候補地は全国にたくさんあります。
しかし、いざというとき病院は遠く、普段の買物だって小さな旅のよう。
柳井には山と海があります。そこで人々は昔も今も助け合い、暮らしてきました。
そして現在、車に乗ればたった15分でスーパーも大病院もある。
柳井市は「住みよさランキング・中国・四国ブロック」、第2位(2015年・東洋経済調べ)です。
もし、「海も山も街も近くて暮らしやすい田舎」ランキングがあれば、
全国1位になれると、市民は自負しています。

☑ 太陽燦々、瀬戸内気候

柳井市は全国でもトップクラスの日照時間の長さ。日光が燦々降り注ぎ、海の青と山の緑がひととき美しいところです。瀬戸内海に面しているため、晴れの日が多くても夏の暑さは比較的のびやすく感じます。また、冬も山間部を除いて、気温はあまり下がらず、積雪もほとんどありません。

☑ 伝統文化が息つき、スポーツが活発



柳井市には伝統文化が大切に継承されています。民芸品「金魚ちょうちん」、全国に知られた「柳井織」等はほんの一例です。スポーツでは全国優勝(柳井高校、昭和33年夏)した野球をはじめ、スポーツの活発な土地柄。施設も充実しています。

☑ 人口1万人当たりの病院数が全国市町村で40位



周東総合病院(360床)を中心に4つの総合病院と38の一般診療所があります。近隣の岩国市・周南市等には高度医療・緊急医療がさらに充実した病院があり、ドクターヘリによる緊急出動にも対応しています。

☑ 地震の少なさ、全国3位

大正12年(1923)以降、山口県では震度6以上の地震は発生していません。また、地震の数も佐賀県、富山県に次ぐ全国3位の少なさ。もともと活断層が少なく、存在していても活動度がB級以下です。比較的地震に関する心配のない地域といえます。なお、柳井市は地震や高潮等の災害対策の強化に努めています。

☑ 縄文時代からの営み



縄文時代から人々が暮らしてきた地域。日本最大級の大鏡が出土した茶臼山古墳があります。また、海上交通の要衝、交易の拠点として栄えました。江戸時代には岩国藩のお納戸として繁栄。白壁の町並みはその面影を現在に伝えています。

☑ 豊かな自然と買物の便利さが同居



豊かな自然、温暖な気候に育まれ農業と漁業が盛んです。水稲、野菜、イチゴ、みかんや花きの栽培など。また、タイ・アジ・タコ漁が行なわれています。一方、商業が発展。さまざまな業態・業種が集積し、広域から買物客が集う街でもあります。

やない暮らしマップ

岩国市

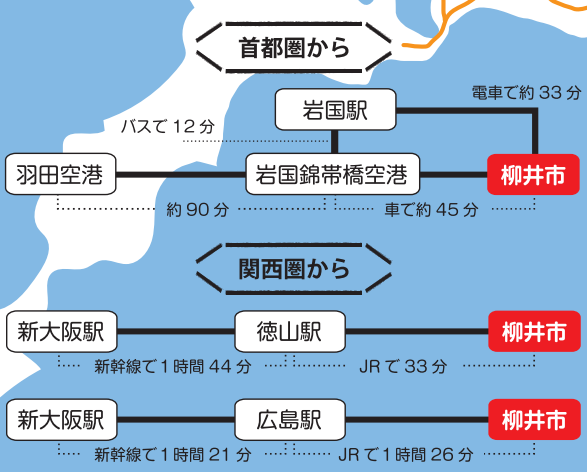


- 保育園・幼稚園
- 小学校
- 中学校
- 高校
- 市役所・出張所・連絡所
- 総合病院

周防大島町



上関町



県内最大の有人離島。一帯が好漁場で県内外から多くの釣り客が訪れるほどです。



やない 暮らし BOOK

TAKE FREE



やない暮らしBOOK／山口県柳井市 移住・定住パンフレット

発行 柳井市(山口県)

平成27年7月

山口県柳井市南町一丁目10番2号 TEL0820-22-2111

<http://www.city-yanai.jp/>